



ひしのみ

山形市立明治小学校
学校だより
R5.10.30発行
第7号
文責：森谷 弘昭

命の大切さについて考える

10月になり、校舎から見える景色も緑色から黄色や赤色へとだいぶ様変わりし、季節はすっかり秋めいてまいりました。9月まで懸念された暑さはどこ吹く風といったように飛んで行ってしまい、緩やかな時間の流れだけが学校の中に漂っています。子供たちにとっては、充実の秋を迎え、頭も心も体も大きく成長する絶好の機会です。

今年度は、命の大切さを軸にした学校教育活動を展開しておりますが、10月12

日の講話の中で、ヨシタケシンスケさんの『メメンとモリ』（KADOKAWA）という本の中にある「メメンとモリと ちいさいおさら」を紹介しました。ヨシタケシンスケさんの本は、横山前校長も子供たちに紹介しておられましたが、難解な哲学的な内容について子供にも比較的容易に考えられるよう、簡潔かつ平易な文章と親近感を抱かせるかわいらしい絵が特徴的です。ですから、老若男女を問わず、幅広い読者から愛されています。

この本のテーマは、「生きる意味」や「生きる目的」、つまり「人は何のために生きているの？」を考えるとところにあります。メメンは、メメンが大切にしている皿を割ってしまった弟のモリに、「どんなものでも、いつかはこわれたりなくなったりするんだから。」「ずっとそこにあるってことよりも、いっしょになにかをしたってことのほうが大事じゃない？」と問いかけます。大事なものは、ものではないと。

読み進めながら辿り着いたゴールは、**命の尊厳**です。「自分には選べないことと、自分で選べることがある。」と語りかける場面を取り上げ、子供たちにも投げかけたところ、それぞれの思いに違いこそあれ命の大切さに改めて気付いてくれたのではないかと感じています。最後に、右のような思いを紹介し、話を閉じました。



人生は一度きり
命も一度きり
どちらも一度きりだから
どちらも心から大切にできる
そんな人間になってほしい

運動会は地域を元気にする



「赤白一致団結 全力を出しきろう！」のスローガンの下、今年度の運動会は、4年ぶりに人数制限がなく開催することができました。天気が不安定で、途中で突然の雨に見舞われたり、寒さに襲われたりする場面もありましたが、そんな中でも保護者、地域の皆様に多数お越しいただき、拍手、声援、協力を頂戴しました。本当にありがとうございました。子供たちにとっては大いに励みになったことと存じます。

実行委員、6年生を中心に、4年以上は役割をもちながら、明治小オリジナルの運動会を実現すべくみんなで創り上げました。一人一人がゴールめざして最後まで全力で駆け抜けた徒競走、学年の実態や助け合いを随所に取り入れ工夫を凝らした学年種目、実行委員の思いが集結し接戦を繰り広げた全校種目、赤白関係なく全校生で楽しく踊った恒例の「花笠」、そして、赤白両組とも一体となり本気になって力の限り声や動きを表した応援合戦（声を出しての応援は4年ぶりです）等、どれも充実した内容ばかりでした。

結果は、競技、応援とも白組が勝利しました。特に応援については、その差はわずか1点。結果発表に号泣する赤組応援団幹部の姿が感動を誘いました。運動会終了後、各陣地で振り返り共にたたえ合う姿、6年生が下の学年に引き継ぐ姿等、明治小の運動会の文化と伝統の一端を垣間見ることができました。運動会の準備、片づけを率先して手伝う中学1年生の先輩にも助けてもらいました。

私自身、運動会の意義として「主役は誰か（=子供たち）ということ」「結果よりも過程が大事であること」そして「成長と感動を実感できること」をこれまで大事にしてきました。今回の運動会はその3要素を見事に実現させたことを誇りに思うとともに、運動会は明治地区を元気にすることを確信したひとときでした。心より感謝申し上げます。

11月の主な予定

2日（木）ALT 来校 1年授業研究会	16日（木）3・4年授業研究会
3日（金）（祝）文化の日	17日（火）ALT 来校
6日（月）いじめアンケート配付	20日（月）5・6年バイキング給食
7日（火）なかよし班活動 全校音楽	りんご🍎贈呈式 2年PTA 行事
8日（水）教職員研修日	21日（火）3年社会科見学 ※3・4年弁当日
9日（木）臨時歯科検診 全校集会（歌声）	22日（水）感謝の会
11日（土）ひしのみ発表会 12時下校	23日（木）（祝）勤労感謝の日
※ 是非、お越しく下さい	24日（金）委員会活動
13日（月）振替休業日	27日（月）学校評価アンケート配付～12/6
14日（火）いじめアンケート回収期限	28日（火）5・6年薬物乱用防止教室
15日（水）学校保健委員会 PTA 常任委員会	29日（水）尿検査
	30日（木）全校集会（校長講話）